

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	モニタリングにおいて現在取り組んでいる支援に対し明確化が必要であり、関係者での共有の向上も必要である。	介護計画・モニタリングの見直しを行い支援の明確化を図り介護サービスの向上を目指す。	家族の協力も得ながらアセスメントの定期的な見直しを行い利用者様の生活歴・家族の役割・出来る事を把握して介護計画に取り入れ支援をより具体的に示し関係者との共有の向上を図る。	12ヶ月
2	51	集団・個別での外出支援を行ってはいるが介護度が重度の利用者様の外出支援の機会が乏しくなっている。	今まで以上の外出(日光浴・外気浴)の機会を増やし支援の向上を目指す。	外出支援のあり方についてホーム職員への周知を図り外出回数目標を立てて長時間無理な場合でもホーム周辺で日光浴等の支援を行い外出する機会を増やす。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。